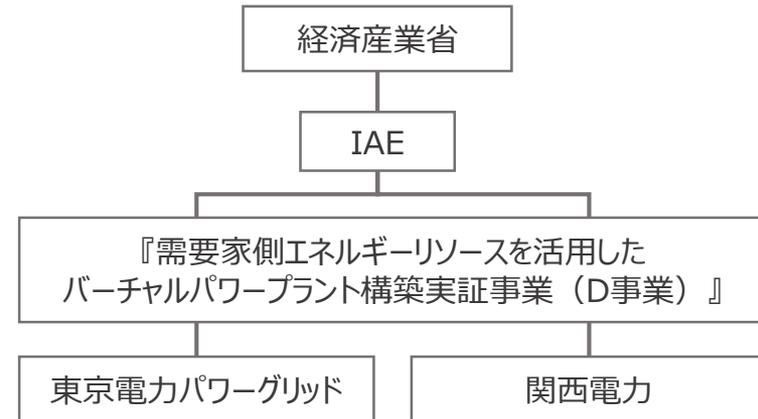


本事業では、リソースアグリゲーターを需給バランス制御等に有効活用するための共通基盤システムの開発・調査・研究および接続実証を行う。

<実施体制>



▶ A事業（親アグリゲータ）、エネルギーリソースアグリゲーションビジネス検討会（ERAB検討会）等とも連携

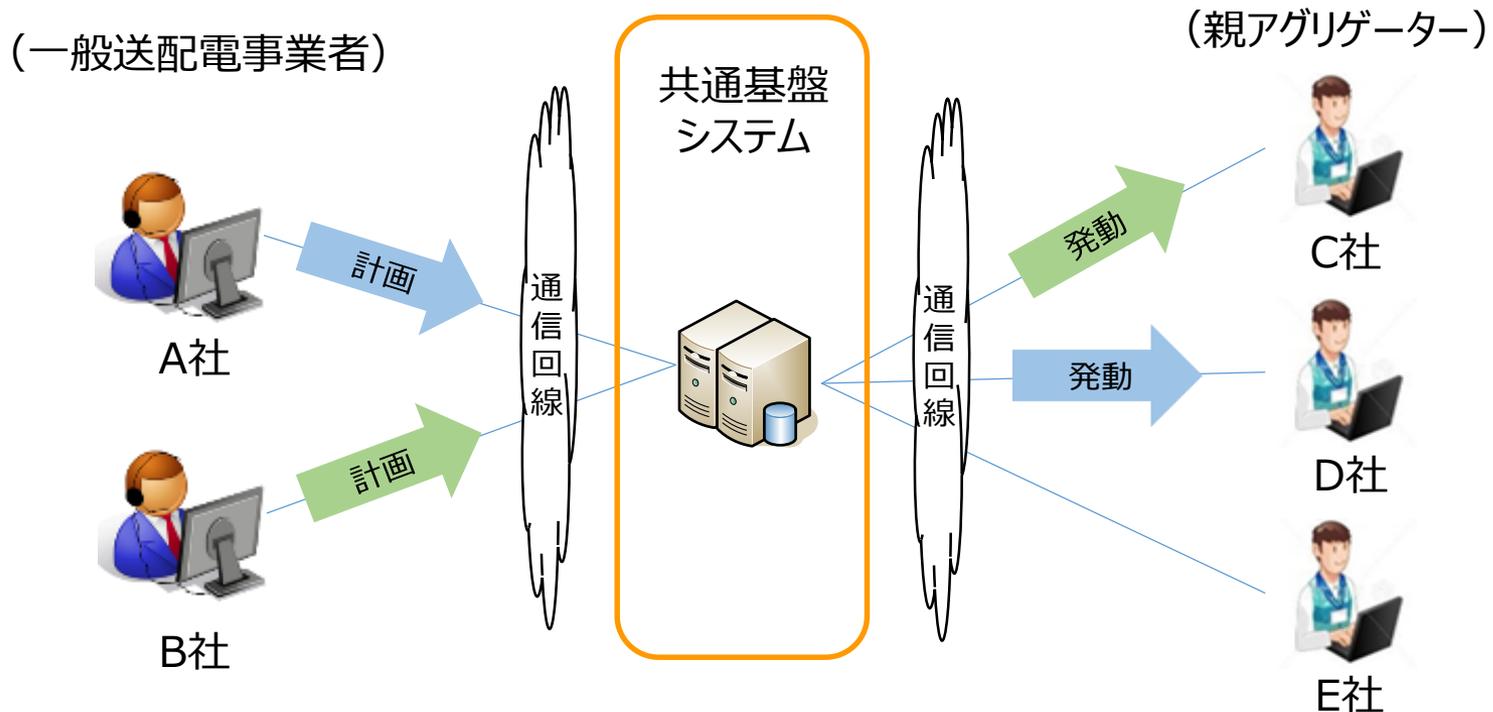
※1 親アグリゲーター：送配電事業者や電力市場等に対して電力取引を行う事業者

※2 リソースアグリゲーター：需要家とVPPサービス契約を直接締結し、リソース制御を行う事業者

需給バランス調整に活用するための共通基盤システムの研究開発・実証

- 一般送配電事業者と親アグリゲーターをマッチングし、デマンドレスポンス等のリソースを調整力として活用するための共通基盤システムの研究開発。
- 応動時間が比較的短い電源 I - b ※の活用に向け、応動時間検証およびシステム適応性についての評価研究。
- 共通基盤システムへのサイバー攻撃についての試験評価と対策。

<共通基盤システムを介した発動イメージ>



※一般送配電事業者が調整力公募において、あらかじめ確保する調整力で、中給からのオンライン制御が可能な電源 I のうち、周波数調整機能を必須とせず、指令から落札された容量 (kW) の応動時間が15分以内のもの。